

長野工業高等専門学校	開講年度	令和03年度(2021年度)	授業科目	日本事情(留学生対象)
科目基礎情報				
科目番号	0032	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	一般科	対象学年	3	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	教科書:プリントを配布する。高等学校地図。参考書:授業で随時紹介する。			
担当教員	久保田 和男,二星 潤			
到達目標				
<地理歴史分野>授業の内容をふまえて、関連する問題について記述できること。それにより、学習・教育目標の(A-1)の達成とする。				
<公民分野>授業の内容をふまえて、日本社会のしくみを把握し、関連する問題について記述できること。それにより学習・教育目標の(A-1)の達成とする。				
ルーブリック				
地理的分野	理想的な到達レベルの目安 日本の気候や産業などを説明できる	標準的な到達レベルの目安 日本の地理を基本的に理解している	未到達レベルの目安 日本の県や都市などについて説明できない	
歴史的分野	日本の国の歴史と自分の国の歴史の違いを説明できる。	各時代の特徴を説明できる。	各時代の特徴を説明できない。	
政治・経済分野	日本の政治・経済状況を理解し、その問題点について説明できる	日本の政治・経済のしくみを理解し、説明できる。	日本の政治・経済のしくみを理解・説明できない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	<地理歴史分野>現代の日本社会はどのようにつくれたのか。それを説明する日本語の文章を点検しながら、日本社会の成り立ちと現代日本について学ぶ。 <公民分野>現在の日本社会における政治制度や経済のしくみ、文化や慣習について、それが形成された背景に触れつつ、学ぶ。			
授業の進め方・方法	授業方法は講義を中心とし、ノート点検を行う。			
注意点	<成績評価>小テスト(70%)と平常点(30%)で(A-1)を評価し、6割以上の得点で合格とする。 <オフィスアワー> 二星潤:木曜日 16:00 ~ 17:00, 管理・一般科棟3F西 二星潤教員室			
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週 オリエンテーション	自己紹介。自分の国を紹介。	
		2週 日本のひろがり	日本の領土の範囲や地方区分	
		3週 日本の祝日	日本の祝日について	
		4週 日本の首都	東京について調べる。	
		5週 日本の地形	日本の地形について調べる。	
		6週 日本の自然	日本の気候や災害について調べる。	
		7週 日本の人口	日本の人口とその変化について調べる。	
		8週 日本の鉱業	日本の鉱産資源・エネルギー問題	
後期	2ndQ	9週 日本の農林水産業	農業・漁業・林業について学ぶ。	
		10週 日本の工業	日本の工業 公害問題について。	
		11週 古代の日本と東アジア	古代の日本と東アジアの関係について学ぶ。	
		12週 律令国家の形成	奈良時代の政治と外交について学ぶ。	
		13週 平安時代	平安時代の政治と外交について学ぶ。	
		14週 鎌倉幕府	鎌倉幕府とモンゴル襲来について学ぶ。	
		15週 室町幕府	室町幕府の政治と外交について学ぶ。	
		16週		
後期	3rdQ	1週 戦国時代から天下統一	戦国時代から天下統一までの流れをおさえる。	
		2週 江戸幕府の成立	江戸幕府の成立と江戸時代の社会について学ぶ。	
		3週 開国と幕末の動乱	開国までの流れをおさえる。	
		4週 近代日本の成立とアジア	近代日本の成立とアジアの関係について学ぶ。	
		5週 日本の戦争と戦後の日本の成長	近代の日本の戦争と戦後の日本の成長について学ぶ。	
		6週 法・憲法(1)日本国憲法の三原則	「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」を学ぶ。	
		7週 法・憲法(2)日本国憲法の特色	他国憲法や明治憲法と比較しながら日本国憲法を学ぶ。	
		8週 政治(1)戦後の日本政治	政党政治と選挙の仕方について学ぶ。	
後期	4thQ	9週 政治(2)外交と安全保障	平和と安全保障、日本と外国の関係について学ぶ。	
		10週 経済(1)高度経済成長と産業構造	戦後の経済史、日本と外国の貿易関係について学ぶ。	
		11週 経済(2)経済と国民生活	経済成長と経済不況がおよぼす国民生活への影響を学ぶ。	

	12週	社会（1）家族と社会生活	若者の結婚観と男女共同参画社会について学ぶ。
	13週	社会（2）現代日本社会の課題	少子高齢化社会の背景と、社会保障制度について学ぶ。
	14週	文化（1）宗教	日本の宗教事情や宗教的慣習について学ぶ。
	15週	文化（2）現代日本の文化	日本の地域文化やポップカルチャーについて学ぶ。
	16週		

評価割合

	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計
総合評価割合	0	70	30	0	0	100
配点	0	70	30	0	0	100